

T O H O K U - T O W N

みどりの大地と小川原湖に抱かれ、人々が笑顔で暮らす、とうほくまち





みどりの大地と小川原湖に抱かれ、
人々が笑顔で暮らす、とうほくまち

育む × 東北町

東北町勢要覧 2022



町長メッセージ

東北町は青森県東部、上北郡のほぼ中央に位置します。地勢は八甲田山系の山々から続く丘陵地や台地が大部分を占め、高瀬川水系の河川沿いには平坦地が広がっています。そして、東部一帯には県内最大、全国でも11番目の面積を誇る小川原湖があります。交通アクセスも非常に良く、町には青い森鉄道の停車駅が4駅、高規格道路の上北自動車道も経由するほか、近くには三沢空港や東北新幹線七戸十和田駅など、首都圏をはじめ国内各地を結ぶ交通網が整備されています。

本町では、古くから、広大な緑の大地、そして『宝湖』と呼ばれる小川原湖の恵みを受け、農林水産業を基幹産業として発展してきました。農業では、全国有数の生産量を誇るナガイモやニンニクをはじめとする根菜類を中心とした野菜、水稲などの生産のほか、酪農を主体とする県下有数の規模を誇る畜産が盛んに行われています。水産業では、「小川原湖産大和しじみ」が、平成29年度に農林水産省「地理的表示（GI）保護制度」の登録を受け、国が認めた地域ブランド品として評価が高まっています。そのほか、シラウオやワカサギ、モクズガニ、ウナギなどの漁も盛んに行われており、魚種によつては日本一の漁獲高を誇っています。

また、町内に数多くの源泉を有し、その全てが源泉掛け流しという「いで湯のさと」であります。さらに、自然の織りなす魅力と、そこで育まれる味覚、四季折々の祭り・イベントなど、多彩な観光・交流資源をはじめ、保健・福祉施設、スポーツ環境なども充実しています。

こうした町の地域特性を最大限に生かしたまちづくりに向けて、これまで様々な施策を積極的に進めてまいり



ました。しかし、近年の社会情勢はさらに厳しさを増し、長引く景気の低迷、少子高齢化・人口減少の進行、頻発する自然災害、さらには収束の兆しが見えない感染症の対応など、自治体を取り巻く環境は目まぐるしく変化してきており、本町を取り巻く環境についても克服すべき課題は山積しております。

本町ではこうした地域特性、社会情勢の変化、町の課題に的確に対応し、東北町ならではの魅力をさらに高め、誇りうるまちづくりを進めるため、第2次東北町総合振興計画および後期基本計画を新しい時代の道標にしながら、今を生きる私たち、そして東北町の未来を切り拓いていく子どもたちのためにも、東北町の将来像「笑顔・元気・活力あふれ 未来に羽ばたく、とうほくまち」の実現を目指してまいります。

そして、その実現に向けて、皆様の声に耳を傾け、地域や世代、業種の垣根を超え、大きなひとつのチームでまちづくりを進めていく所存ですので、この町勢要覧を通して、東北町をご理解いただくとともに、東北町のさらなる飛躍に向けて、皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

東北町長 長久保 耕治



東北町で暮らすこと

笑顔・元気・活力あふれ

未来に羽ばたくとうほくまち

Contents もくじ

- | | | | | | |
|----|---------------------------|----|-------------|----|------------------|
| 2 | 町長メッセージ | 16 | 育む×企業 | 29 | 東北町イラストマップ |
| 4 | 特集 育む×東北町 | 18 | 育む×伝統 | 30 | 行政と議会 |
| 6 | 育む×子ども | 20 | まちなかスナップ | 31 | 第2次東北町総合振興計画 |
| 10 | 育む×漁業 | 22 | スポーツの町 | 35 | 資料編 東北町TOWN DATA |
| 12 | 育む×農業 | 26 | 東北町おいしいモノ図鑑 | 46 | 東北町のあゆみ |
| 14 | 座談会 託された土と農技術を
未来へつなぐ。 | 28 | 東北町で温泉ぞんまい! | 51 | 町内主要公共機関電話番号 |

特集

育む × 東北町



育む × 子ども



育む × 漁業

自然豊かな環境、
営まれてきた様々な産業、
継承されてきた伝統文化。
この町では多くのものが
大切に育まれてきました。



育む×企業



移りゆく時代の中にあっても
変わらず紡がれてきた
人々の想いと絆。
東北町の歩みは
次世代へ向かって動いています。

育む×伝統



育む×農業



育む × 子ども

子どもたちの健やかな
成長を見守ってくれる環境



Tohoku Town Life

移住者にも優しい
コミュニティです

大好きな温泉を
家族で楽しんでいます

原 浩輔さん (37歳)
和貴子さん (33歳)
松太郎くん (3歳)
なごみちゃん (1歳)



「東北町は子育てしやすい環境だと思っています（和貴子さん）」。
原さん一家は浩輔さんの先輩の紹介で東北町へ移住しました。現在、和貴子さんは月2回、町の子育てサロン「Mon・BeBe（モンベベ）」に参加。保健師さんからベビーマッサージや手遊びなど、子育てに関するノウハウを学んでいます。「一緒に参加しているお母さんたちとの情報交換や、なにより保健師さんたちがとても優しく接してくれるので、移

一緒に子育てを楽しみましょう!

子育てコミュニティ



東北町子育て世代包括支援センター

Mon・BeBe

保健師などが地域のママたちが抱える子育てに関する悩みの解決やママ同士の仲間づくりの場として開設しています。

- ▶ 開設：月2回 10:00～11:30
- ▶ 場所：町保健福祉センター



子育て支援センター

子育て家庭に対する育児支援を目的に子育て支援センターを開設しています。

- ▶ 東北地区「ひなたぼっこ」
開設：水・木・金曜日 9:30～11:30
場所：中央公民館
- ▶ 上北地区「モーモールーム」
開設：月～金曜日 10:00～15:00
場所：上野保育園内

便利な制度や支援が充実 子育てしやすい町①



赤ちゃん祝金

第2子以降のお子さんが誕生した保護者に対して赤ちゃん祝金を支給しています。出産日1年以上前から継続して町に居住している方が対象です。



産後ケア事業

出産後の母乳育児の方法やおっぱいのトラブル、心身の疲れへの対応、育児方法を町が委託する助産院で学ぶことができます。利用にかかる費用の一部を町で負担します。



マタニティセミナー

妊娠中の生活アドバイスや仲間づくりの場として開催。対象時期の妊婦さんにはお知らせします。



住してきた身としてはとてもありがたいコミュニティです（和貴子さん）。一方、浩輔さんは2020年3月に1カ月の育児休暇を取得。「育児を通じて一番感じたことは夫婦の対話の大切さです。自分が無意識に聞いたつもり、伝えたつもりになっていたことに気づきました。忙しくても妻と向き合い、話をする時間を作りたいですね（浩輔さん）」。そんな浩輔さんの目標は「（お母さんたちのような）お父さんのコミュニティ」を作ること。近い将来、東北町に父親同士で意見交換できる場が生まれるかもしれません。

都心にはない 自然環境の中で のびのびと成長しています

フリーランスの人事・採用コンサルタントとして活躍する小笠原咲絵さん。県内企業の採用業務や社員の定着に向けた制度づくりなどに取り組んでいます。「夫の協力もあり、東北町にUターンをして3年が経ちました。東京にいる間は育休取得

中だったので、仕事と子育ての両立について考える機会は正直あまりありませんでした」。保育料や医療費など、東北町と東京で子育てに関する制度面には差を感じなかったものの、環境では圧倒的に東北町の方がよかったですといいます。「東京では

近所の公園はいつも混雑していて、子どもを遊ばせる場所にも困っていました。今は保育園の帰りに小川原湖で砂遊びをしたり、自然の中でゆつくりと暮らしています。子どもは平気で虫を捕まえるくらい、たくましく成長しました」。地元で暮らすことで心の余裕も生まれたと語る咲絵さん。今後は県内の女性がスキルを磨きながら働ける環境づくりにも挑戦したいと、意欲にあふれています。



小笠原 咲絵さん (35歳)
志結くん (4歳)



家族でキャンプや
バーベキューが
マイブームです



竹内
哲さん (37歳)
美幸さん (37歳)
袖月さん (12歳)
柗真くん (8歳)
想史くん (5歳)

手厚い子育て支援で 安心して暮らせませす

「両親も町内に住んでいるので、何かあったときに子どもを見てもらえるのは安心ですね。同級生も多いので楽しいです（哲さん）」。竹内さんご夫婦はともに東北町の出身という生粋の地元っ子。「この町は子どもの医療費が高校生まで助成対象だったり、小・中学校は給食費が無償だったり、町外の友達にも自慢しています（美幸さん）」。東北町では子育て世代への支援を行っており、医療費・給食費などの支援のほか、「赤ちゃん祝金」という制度もあります。出生児の健やかな成長を目的としたもので、第2子の誕生から給付。給付金額は第2子で25万円、第3子以降は35万円が給付されます。「育ち盛りの子どもたちがいるので、医療費の助成をはじめ、町のさまざまな支援には何かと助かっています（美幸さん）」。手厚い支援制度は、安心して子育てができる環境づくりにつながっています。

便利な制度や支援が充実 子育てしやすい町②



子どもの医療費助成

0歳児～高等学校卒業までのお子さんの医療費の一部を助成します。



小・中学校の給食費無償化

町内外の小・中学校（特別支援学校を含む）に在籍する児童生徒の学校給食費の全部または一部を支給します。



新婚世帯定住促進支援

町内民間賃貸住宅に入居する新婚夫婦世帯に対して最大2年間、家賃の一部を補助します。



病後児保育

病気の回復期（病状が安定していて回復に向かっている時期）で、医師から病後児保育の利用が可能と診断されたお子さんを病後児専用施設で一時保育します。

育む × 漁業

水産資源の宝湖は
獲る漁業から育てる漁業へ

安定した漁獲をするため
資源管理を実践していく

青森県最大の広さを誇る小川原湖。海水と淡水が交わる汽水湖という独特な環境のため、湖水はミネラル分を多く含み、シジミ、ワカサギ、シラウオやモクスガニなど多種多様な水産資源の『宝湖』となっています。なかでも「シジミ」は4年ほどの歳月をかけじっくり成長させてから漁獲するため、大粒なのが特徴です。「（シジミを）1日100キ口ほど獲っていた時代もありましたが、現在は38キ口が定量です。欲しいだけ獲ってしまうとシジミが枯渇してしまい生育が間に合わなくなります」と語るのは、祖父の代からシジミ漁を生業としている濱田誠一さん。現在は小川原湖漁協蛸生産部の副部長も務めており、シジミの生育調査なども行っています。「シジミは年によって極端に産卵しないこともあります。そのため卵が順調に生まれ、育っているかを調べることが非常に重要なんです」。

小川原湖漁協では水産資源を長期的、安定的に漁獲していくために二次元コードによるトレーサビリティ体制を整備するなど、いち早く資源管理型漁業を推進してきました。漁獲量の制限措置として、シジミに関しては「殻長が15ミリ以上にならない

Fishery



小川原湖の恵み



ヤマトシジミ

鋤簾（じょれん）という昔ながらの道具を使って漁獲する「ヤマトシジミ」。小川原湖産は殻長15ミリ以上の大粒で、濃厚な出汁が特徴です。



シラウオ

水揚げ量日本一を誇る体長10センチ余りの細身な小魚。シラウオ漁期間、東北町では生きたシラウオをそのまま食べる「踊り食い」もできます。



モクズガニ

モクズガニは全国の川や河口域に生息する小ぶりの蟹で、はさみにみっちり毛がついているのが特徴。東北町では殻ごとつぶしてザルでこし、濃厚なカニエキスを抽出する「ガニ汁」が定番です。



ワカサギ

シラウオと並んで水揚げ量日本一を誇る硬骨魚。旬の1～3月、氷が張れば湖面に穴を開け、釣り糸を垂らす「ワカサギ釣り」もできます。



いと獲らない」ことを徹底して
り、小さいものは湖に戻す取り組み
を行っています。獲る漁業から育て
る漁業へ。小川原湖の漁業は未来に
向けて舵を切っています。

GI登録された「小川原湖産大和しじみ」



Delicious

2018年12月、小川原湖漁協が扱う「小川原湖産大和しじみ」が地域の特色ある農林水産物や食品の産地をブランドとして保護する「地理的表示（GI）保護制度」に登録されました。漁協では先行して海外へ輸出していたシラウオとともに、小川原湖のシジミを世界ブランドに押し上げるべく販路拡大へ向け意欲をみせています。



漁師さんinterview

祖父から続くシジミ漁を継ぎ
今後は後進の育成にも尽力したい

濱田 誠一さん
(54歳)



34歳までは建設機器を整備するサラリーマンでした。あるとき祖父が「船を買ってやる」と言ってくれたことをきっかけに、シジミ漁師に。今では漁師は一生の仕事だと思って取り組んでいます。趣味は釣り。サクラマスを釣るために、秋田県の能代や鷹巣まで行きますよ。遠いなと思ったことはないかな。釣りが好きなんです。

育む × 農業

風土と土壌が育んだ
日本有数のナガイモ産地

根菜に適した気候条件と
先人から受け継いできた技術

かつては冷害をもたらすと恐れられてきた偏東風「やませ」も、今は東北町の農業に欠かせないものに。冷涼な気候を活かした品目にシフトしてから半世紀、特にナガイモは全国トップクラスの生産量を誇るまでになりました。「やませのおかげで、この地域のナガイモは品質も良く50年以上継続してこられました」と語るのはナガイモ一筋30年、地域では「ナガイモの達人」との呼び声高い向井博徳さん。「良いナガイモを作るには種子と土づくりで7割が決まります。残りの3割は天候ですね」。気候に適応しながら試行錯誤を続けてきた先人の知恵と技術、良質な火山灰土壌を継承しながら、野菜づくりへの探求心を絶やさない姿勢が東北町の農業を支えています。

思いの詰まった野菜だから
ぜひ味わってもらいたい

ナガイモは同じヤマノイモ科の植物でも自然薯より粘りは少なく生食に適した食材。熱を加えることで、中はしっとり外側はサクツとした食感も楽しめます。「いろんな料理にも合う、まさにオールラウンドプレーヤーな野菜です」と向井さん。「今後は日本の食料需給率を牽引する地域であるというプライドと責任を持ちながら、多くの方にナガイモをはじ

Agriculture



東北町自慢の農産品



ナガイモ

古くから滋養強壯の野菜として知られるナガイモ。全国有数の生産県にあって、東北町は県内一の生産量を誇ります。



ゴボウ

東北町のゴボウは、細くて長い長根型の中晩性品種「柳川理想」が主に栽培されています。柔らかい歯応えで、香りも良く、色の白さが特徴です。



ダイコン

ミネラル分たっぷりのみずみずしい甘みが特徴。青森県はダイコンの出荷量が全国有数で、東北町の主力野菜の一つです。



ニンニク

大玉で白さが特徴の「白玉王」という品種を栽培しています。一つ一つの鱗片が大きく、香りが良いのが特徴です。



ニンジン

7月から8月上旬にかけて収穫される「夏ニンジン」と11月いっぱいにかけて収穫される「秋ニンジン」があります。「向陽」「紅福」という品種が主に栽培され、中芯まできれいに着色し、揃いが良く甘味があります。



葉つきコカブ

真っ白で柔らかな食感と、ほんのり甘くみずみずしい果物のようなジューシーさが特徴の、生で食べられるコカブです。



キャベツ

「やませ」の影響を受けやすい東北町の気候が、栽培に適しているキャベツ。甘くシャキシャキとした食感が人気で、年々作付面積も増えています。



畜産（乳牛・肉牛）

東北町では乳用牛や肉用牛の飼育、繁殖業が盛んです。なかでも、搾乳量は県内トップクラスを誇ります。

め自分たちの生産した野菜を食べてもらいたいですね」。東北町の農家が情熱を注いで作った野菜、ぜひ味わってみてください。



向井 博徳さん
(56歳)

農家さんinterview

ナガイモとともに歩んできた30年
まわりの人とのつながりに感謝

私の家は代々続く農家です。就農から28年目の2019年には天皇陛下の即位に伴い、大嘗祭への供え物としてナガイモを供納させていただきました。これも先輩方が半世紀以上にわたってナガイモの生産に努力し、全国トップクラスの産地してくれたおかげです。今後は若手農家の育成にも力を入れ、町の農業を支えていきたいと思ひます。



育む×農業 座談会

託された土と農技術を 未来へつなぐ。



冷涼地ゆえに
試行錯誤しながら
改良されてきた
東北町の農業。
長久保町長と
次世代を担うお二人に
お話を伺いました。

農地の有効活用を進め
生産力をあげていきたい

小笠原 僕の住んでいる地域は高齢化に伴って、どんどん家族経営が少なくなってきた。印象はありますね。それだけに色々な人にバトンを渡されている感じはあります。そのため休耕地をなくすよう取り組んでいるのですが、例えばすぐ隣の休耕地なのに持ち主とコンタクトが取れなかったり、農地を借りたくても借りられない状況が何度かありましたね。



小笠原 佳大さん

長久保町長 規模を拡大しようとする、当然関わる人的ネットワークも増えるのでコミュニケーションが円滑に進まない部分もありますよ。

乙部 小笠原さんの言う通り、この10年は休耕地がほとんどなかったんですよね。ただ、ここ最近貸し手の声も増えてきて少しずつ変化してきていると感じています。東北町は畑が広いのでそのスケールを活かすことで大きい作物も生産可能なので、農地を借りるというメリットは大きいと思います。

長久保町長 町としても農地中間管理機構を利用して農地の流動化を進めるようにしています。お二人もおっしゃったように当時は貸したい人より借りた人が上回っている状況でしたが、いまは離農したり規模を縮

小する農家さんも増えてきました。町としても農地の維持に関して支える対策は必要になってくると考えています。

やませを味方にした東北町の農業
スマート農業でみえる可能性

乙部 これまでデメリットとされていた「やませ」が、いまはメリットとして作用しています。冷涼な気候のおかげで、キャベツや高原野菜を東北町でも生産できるうえ、加工業務用の安定したものをらせるのは就農当時から感じていたメリットの一つです。

長久保町長 特に東北地区は冷涼な気候に左右される脆弱な農業だった時代もありましたが、ナガイモ、ニンニクなど生産できる品目も増え、良質の野菜を

乙部 暁さん(34歳)

1987年、東北町生まれ。千葉大学園芸学部にて最新の農業技術を学ぶ。就農11年目。乙部農産合同会社役員。

小笠原 佳大さん(35歳)

1986年、東北町生まれ。父親の跡を継ぐと決意しUターン。就農5年目。5人のお子さんの育児も奮闘中!

長久保 耕治町長(49歳)

1972年、東北町生まれ。東京農業大学農学部卒。町議を経て同町5代目の町長に就任。2021年より現職。



収穫できる環境になりました。これも野菜づくりに命を懸けた農家さんたちのたゆまぬ研鑽のおかげだと思っています。今後は先人が築き上げてきた土台を守りながら、マーケティングや機械化など新たな取り組みが重要になっていくと思います。

乙部 いまの機械化の話につながってくるのですが、自動操舵のトラクターを入れ実証実験する「スマート農業実証プロジェクト」という国の事業に参加しました。実際使用してみると確かに有効ではあったものの農作業機のコスト面がネックでした。労働時間は減るけど残る利益が少なかつたんですね。だけどこれから先、補助金などが整備されて購入しやすい状況が生まれれば、労働力不足などの課題は一気に解消されていくと思います。

小笠原 私も昨年、自動操舵のトラクターを導入しました。確かにオペレーションは楽になり



乙部 暁さん

ましたが、乙部さんも言うように価格の負担は大きいです。でも今後、就農する人が減少する中では必要になってくる部分だとは思っているので、折り合いが大事なのかなと思います。

農業の明日を守ることが東北町を守るにつながる

乙部 まずは法人として従業員の生活を守るということです。もう一つは他の農家さんたちに対して、離農することなく続けていけるような支援をしていきたいと考えています。現在も近隣の農家さんが生産した野菜を、当社の冷蔵庫で保管して出荷するという取り組みを行っています。少しでも安定につながっていったら農業も元気になっていくと思いますし、いずれは私も年を取るので、今のうちにできることは全力でぶっかけていきたいです。

小笠原 小さい頃は両親が朝早くから夜遅くまで働いて、薄給で報われない仕事だという印象がありました。でも、実際に就農してみようことは、スマート化など農業のかたち自体が以前とだいぶ変わってきたということ。仕事としての幅

や可能性も広げやすくなっているの、自分なりの農業スタイルも確立しやすいと思います。今後は販路拡大など安定へ向けての取り組みを強化して、自分の子どもが農業に対してマイナスイメージを持たないように、逆に夢をあたえられるようなかたちを作っていきたいなと思います。

長久保町長 はつきり言えるのは東北町の農業は確実に進歩してきたということです。当時は農業の構造的な問題がありましたが、皆の努力によって一つずつ克服してきました。そしていま、今後20年、30年先をつくるために皆さんと前に進んでいけることを嬉しく思います。「農業＝農村＝地域」、農業の明日を守ることに、地域を守ることにつながっています。乙部さん、小笠原さんはじめ東北町の農家さんが夢を描き続けられるように、行政としてどう支えるかをしっかりと考えていきます。



長久保 耕治町長



育む × 企業

やりがいをもてる仕事を。
若手の育成にも注力

女性が活躍できる職場環境へ
縫製の現場で多能工を育てる



CAD/CAMによる裁断から縫製、検品、出荷までの一貫した生産システムで、官公庁などで使用する作業服やシャツの縫製を行っている「むつ縫製」。同社が東北町に誘致された1973年の設立以来、品質第一に信頼と実績を重ねてきました。木村恵子さんが代表取締役になったのは4年前のこと。「子育て中でも働きやすい環境であることを目指しています。以前は産育休制度もなかったため、せっかく仕事に慣れても退職する方もいて歯がゆい思いもしました。私自身も子育てをしながら働いていたので、社長になったからには女性が活躍できる環境を整えていこうと思ったんです」。現在、従業員の9割が女性という同社。社長自ら同性として困っていることはないかを常日頃からヒアリングするなど、従業員とのコミュニケーションを大切にされています。いまでは「女性でも働きやすい職場と聞いて」と面談に来てくださる方もいるそうです。「縫製はどちらかというと不人気で地味な仕事ではありますが、ミシンとものづくりの楽しさ、手に職がついていくという喜びをぜひ知ってもらいたい

です」。社長が次に掲げている目標は「多能工」を育てること。「一人で複数の作業をこなせるようになれば、急に誰かが不在となった場合でもラインを止めることなく業務を進められます。結果、休暇が取りやすくなり、よりワークライフバランスの取れた働き方ができると思います」。技術の継承と、女性の輝ける環境づくりの両輪に取り組む同社の挑戦は続きます。

代表取締役
木村 恵子さん
(59歳)



株式会社 むつ縫製

1973年設立。官公庁の制服などを請け負う国内縫製工場として、半世紀にわたり培った確かな技術で質の高い製品を提供している。



地域の景観の一部になる事業 地元の若い世代が奮闘中



全国に6社を有するホクエツグループは道路の側溝や河川護岸ブロック、農業用水路などのコンクリート二次製品（Pc a）の製造・販売や環境に配慮した景観商品の製造・販売を行っている企業です。「技術で発展、品質で奉仕」を信条とし

て社会や地域のニーズに 대응べく、安全・安心な製品を社員との総力を挙げ開発・供給しています。1993年にホクエツ青森（現・ホクエツ東北）が設立された翌年、県の誘致事業として南部工場を東北町に構えるに至りました。「現在、第二みち

のく有料道路の接続地点である六戸町を起点に、東北町を經由し、七戸町までの総延長23・7キロにわたる上北自動車道の整備事業が行われています。昨年度から弊社も道路用製品としてボックスカルバートを納品しており、弊社製品が上北自動車道の一部になっているんですよ」とホクエツ東北南部工場・工場長代理の宇野 総さん。そんなコンクリート二次製品の製造に地元の若い力が活躍しているとか。「工場には30名ほど作業員がいますが、その約3割が20

代です。彼らにとっては同世代が多い職場なので、気軽に相談し合える環境であることが魅力につながっているのだと思います。先輩たちも若手を育てたいという情熱にあふれた方が多く、よくコミュニケーションをとっていますよ」。実際に工場内を見学させていただくと、若手従業員の方が的確に機械を操作し製造にあたっていました。時には先輩にアドバイスを受けている姿を見て、離職率が低く、定着率が高いこともうかが



Enterprises



株式会社 ホクエツ東北

1993年設立（南部工場は1994年竣工）。コンクリート二次製品の製造販売をメインに、人や環境に配慮した製品づくりにまい進。



工場長代理
宇野 総さん
(46歳)

えます。「ちょうど我々の工場はベテランと若手が多く、中堅層が少ない状況です。公共事業がメインの会社で、年々縮小傾向になってきている中ではあります。地元の若い世代の方たちに『ホクエツに入社したい!』と思ってもらえて、定年まで働けるような職場であり続けたいと思っています」。



育心 × 伝統

いつまでも記憶に残る祭事
町の文化を次代へつなぐ

東北町秋まつり

8月下旬

高山稲荷神社の例大祭。駅前イベント広場から東北町役場本庁舎までを主会場に開催されます。令和3年度は秋まつりが中止となりましたが、上北中学校では学校の周囲でねぶたの運行と流し踊りを実施。秋まつりの雰囲気を楽しみました。



Tradition

地域の人たちとともに
受け継いできた秋まつり

上北中学校では昭和62年から「秋まつり」に参加しています。毎年7月初旬から準備に取り掛かり、扇ねぶたの作製と、町内の方を学校に招いて山車のお囃子や流し踊りなどの稽古をしています。

「町民のみなさんと生徒たちとの交流の場にもなっています。伝統の継承という側面でも意味のある取り組みなので、将来的にも継続して行ってほしいですね」と、同中学校の土橋先生。その響きを耳にする度に思い出がよみがえる祭りの音色。伝統を継承し続けることで、地域のDNAも色濃く残っていきます。





東北町の主なイベント

花切川へら鮎釣り 全国大会

5月上旬

桜まつりの期間中に花切川で開催されるへら鮎釣りの大会です。全国から集まった参加者が腕を競います。花見と釣りが楽しめるとりピーターも多い大会です。



東北町桜まつり

5月上旬

小川原湖公園を主会場に行われる春まつりです。桜の下でお茶をたてる野点や、地引網体験&試食会などが催されます。



東北町湖水まつり

7月下旬

まつり初日の「わかさぎマラソン大会」には、県内外から1700人を超えるランナーが集結。メインの「花火大会」では、約4000発の創作花火が湖畔を彩ります。



日の本中央まつり

9月中旬

乙供神社の例大祭。なかでも「日の本中央たいまつ祭」は、10本のたいまつに火をつけ、五穀豊穡、無病息災、戦勝祈願などの祈りを捧げていたという伝承を再現する、迫力ある火祭りです。



Column

日本中央の碑

赤川上流で発見された高さ1・5メートル、幅70センチの巨大な石。「日本中央」と彫られていることから伝説の「壺の碑」ではないかと議論になりました。



まちなか スナック



保育園児

保育園では鬼ごっこをするのが好き。鬼につかまらなかったことがないんだ。大きくなったら何になるかは、考え中！



まちなかで出会った東北町の皆さんに
町の好きなところやオススメを伺いました。



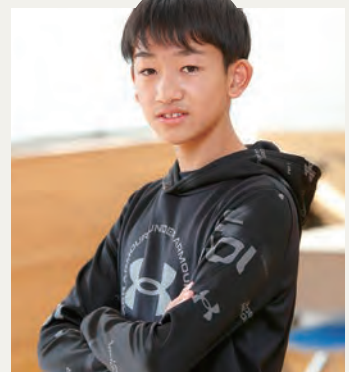
高校生

空手は小さい頃から続けていて、10年以上になります。将来は英語の先生になるのが夢。空手ができる英語教師を目指します！



中学生

私の好きな場所は上北ソフトボール場です。小さい時から試合をしてきた思い出の場所でもあります。そこに咲く満開の桜も最高にキレイですよ。



小学生

僕は走るのが大好きで、学校では200メートルの選手です。総合陸上競技場はきれいだし、設備も整っていて好きな場所です！



古民家「まなか」

築造年代が江戸時代後期とされる古民家を「みどりの大地とロマンの森公園」に移築したものです。6月から10月までは「まなかのカフェ」を営業し、東北町の新鮮野菜や食材を使用した地産地消のメニューが食べられます。

歴史民俗資料館

小川原湖周辺から出土したナウマン象の復元骨格標本や、昭和初期の民家の復元展示、先人の功績を紹介しています。



農協の職員さん

東北町は本当に星空がキレイだと思います。仕事で疲れたときなど、見上げた星空に癒されます。



おかあさん -----

道の駅では新鮮で美味しい野菜や水産品をたくさん販売しています。ぜひ、道の駅に立ち寄ってみてください。



郵便局の局員さん -----

東北町の名産で好きなものはナガイモ。おそばに入れたり、味噌汁に入れて食べると美味しいんです。オススメです。



保育士さん -----

町で好きな場所は、保育園の子どもたちともお散歩に行く小川原湖です。四季を通していつでもキレイです。夏は湖水浴もオススメです。



おじいちゃん -----

今日はゲートボールの練習に来ているんだ。町で好きなのは小川原湖だね。宝湖というだけあって、何でも獲れるいい湖なんだよ。



農家さん -----

東北町の野菜は本当に美味しいし、私も自信を持って道の駅に出荷しています。春は道の駅近くにある小川原湖沿いの桜並木がとてもキレイでオススメです！



警察官 -----

ナガイモをとろろにして食べるのが好きですね。巡回の途中で目に入ってくる山の景色や、坂を下りながら見る小川原湖は絶景です。

東北町のオススメいろいろ 知っているようで知らない、町のオススメをご紹介します！



ソフトクリーム

東北町産の「青い森牛乳」を原料にした、濃厚でコクのある、甘さすっきりなミルクソフトです。



カレーパン

道の駅おがわ湖前のキッチンカーのパン屋さん。ナガイモ入りのカレーパンには甘口と辛口があります。



ナガイモ
ドーナツ

ナガイモと野菜が入ったモチモチで優しい甘さのドーナツ。ニンジン、ゴボウ、ホウレンソウ入りがあります。



日本中央の碑保存館

「日本中央の碑」や、発見当時の資料などの歴史資料を見学できます。保存館と別の場所にある発見地もぜひ。

スポーツの町

泳ぎを通して心と体の健康を。
20年続く水泳教室ヒストリー



アクアキッズの元気いっぱいな子どもたち。

Sport Town

つながりが生んだ水泳教室
泳げることで自分に自信を

「東北町アクアキッズスポーツ少年団」は今年で20年目を迎え、多くの子どもたちが水泳の練習に励んでいます。「高みを目指すのではなく、泳げるようになることを目標にしています」と語るのは、少年団を立ち上げた向井真紀さん。「まずは水泳を好きになってもらいたいです。運動は苦手でもプールの時だけは頑張れる！と言えるくらい自信をつけてほしいですね」。向井さんが少年団を立ち上げるきっかけとなったのは、当時、東北町に住んでいたパラリンピックでナショナルコーチを務められていた山本さんとの出会だったそう。「プールサイドで私の泳ぎを見ていた山本さんが『それぐらい泳げるのなら資格を取って指導する立場になってみては』と声をかけてくださったんです。それから夏休みの水泳教室などを手伝ううちに、水泳をやりたい子どもたちが集まってきてくれたことが始まりでした」。



東北町北総合運動公園
屋内プール

25m×2コースのほか、流水プール、ウォータースライダーもある、子どもたちにも人気の温水プールです。



東北町北総合運動公園

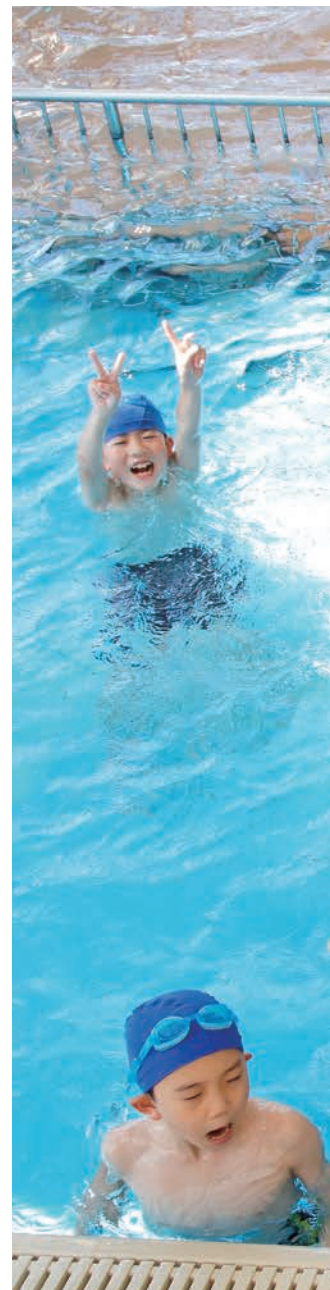
陸上競技場をはじめ、屋内プール、トレーニングルーム、野球場や合宿所なども備えた総合運動公園です。また、南総合運動公園には、多目的運動場、野球場、屋内練習場などがあり、小川原湖交流センター「宝湖館」にも屋内プールを備えます。

少年団は20年目を迎えますが、初期頃のメンバーが今でも駆けつけてくれるのだとか。「みんな下の名前呼び合っていて、年が違っても小さい頃から面倒を見てくれたお兄ちゃんお姉ちゃんみたいな感じで繋がっていきけるのも魅力ですね」。今後の目標を伺うと「とにかく長くでも継続させることが第一」と語る向井さん。OB、OGや地域に支えられ、今日も熱心に指導されています。

世代を超えて繋がり合える
コミュニティとしても機能



プールに入って泳ぎ方を指導する向井さん(左)



保護者interview

蛭沢 裕一さん

子どもたちの成長を 間近で見守れる喜び

自分の子どもの付き添いでプールに来るようになったのがきっかけで、水泳のお手伝いをさせていただいています。少年団に通う子どもたちが、水を怖がらなくなって泳げるようになっていくのを見るのは楽しいです。



参加者interview

佐藤 莉緒さん

泳げるようになると プールは楽しい!

泳げるようになりたくて、1年生のときからアクアキッズに通っています。同じ小学校の友達も参加しているので楽しいです。辞めずにずっと続けられるかはまだわからないけど、泳げるようになったし、プールは大好きです。



スポーツの町

輝かしい東北町の走りの軌跡。
全国の舞台でも躍動する
次世代のランナー続々と



Sport Town

アスリートクラブ東北スポーツ少年団の練習風景。
練習は上級生を先頭に、全員でアップするところから始まります。

積極的なスポーツ振興が
実を結ぶ「駅伝の町」

「健康長寿・スポーツのまちづくり」は、東北町総合戦略の政策分野の一つです。そのため各種スポーツ大会が招致できる総合運動公園が整備されているほか、スポーツの振興にも力を入れています。「駅伝の町」と知られているように、特に目覚ましい活躍を見せる駅伝競技。「青森県民駅伝競走大会」では総合優勝3回（令和3年度現在）、町の部では平成7年から13連覇を果たしました。また、東北町出身のアスリートは全国の舞台でも躍動。「箱根駅伝は他の大会とは全く違う特別な舞台でした」と語るのは、城西大学のランナーとして箱根駅伝に出場した石田亮さん。第86回大会（2010年）では、7区で区間2位の力走を見せてくれました。「目標に向かって一生懸命取り組んでほしい。結果が出れば応援してくれる人も増えるし、練習も楽しくなるはずです」と小・中学生にエールをおくってくれました。

地域で協力し合いながら
スポーツ振興に尽力

東北町では地域で協力し合いながら、子どもたちのスポーツ振興に積極的に取り組んでおり、陸上、スキーをはじめ、野球やソフトボール、柔道、卓球、ソフトテニスなど多くの競技で目覚ましい活躍を見せています。2022年2月には町出身の枋木司さんがバイアスロン競技で北京冬季五輪に出場するなど、今後も東北町出身のアスリートが全国・世界の舞台で活躍することが期待されています。



保護者interview

山本 千晴さん

前向きに練習する娘に
元気をもらっています

以前、陸上競技をやっていた経験から時間を見つけては走るようにしています。コロナの影響で、わかさぎマラソンなどの大会が中止になっているのが残念ですが、今は娘と一緒に走るのがとても楽しいです。



保護者interview

北村 美恵子さん

娘と一緒に走ることで
気持ちや思いを共有

娘と一緒に私自身も体力づくりのために毎週走っています。一緒に走ることで同じ思いを共有できるのがうれしいですね。おすすめのジョギングスポットはここ、北総合運動公園です。整備もされているし安心して利用できます。



／／東北町／／

おいしいモク

鑑

湖と大地が育んだ
東北町の味覚を堪能しよう

農産品

ナガイモ、ニンニク、ニンジン、ゴボウ、ダイコンなど、東北町の農産品はどれも逸品!



野菜加工品・お漬物

歯ごたえシャキシャキのナガイモを使ったお漬物やお菓子も人気



はちみつ・酢

自家製のはちみつ、青森が誇るりんごを使ったりんご酢もおすすめ



山ぶどう製品

町内で収穫された良質な山ぶどうを主原料としたストレートジュースや、山ぶどう酢も人気



ヤーコン焼酎

町内で栽培されたヤーコンをベースに、アピオスで風味付けした、クセのないまろやかな甘みの味わい深い焼酎です。ロックや水割りどうぞ



乳製品

東北町産生乳を100%使用した「あおい森の牛乳」は、コクのある味わいです

おいしいモノは ここで買えます！

道の駅おがわら湖 湖遊館

大人気の直売所には、ナガイモ、ニンニク、ニンジン、ゴボウ、ダイコンなどの農産物や小川原湖産の水産物のほか、地域の伝統工芸品、お土産品などが並びます。ファーマーレストラン『ポロトピア』では、シジミラーメンや宝湖わんこ丼など東北町の食文化を楽しむことができます。



南部せんべい
素朴な味わいのゴマやピーナツのほか、チーズやイカ、カボチャやリンゴなどパリエーション豊か

水産加工品

小川原湖で獲れるシジミはもちろん、近年は豊富な温泉を利用したスッポンの加工品も人気です



ふるさと納税で 東北町を応援して ください！

東北町では、地域の特性を生かし、みんなが幸せを実感できる豊かなまちづくりを目指しています。ふるさと東北町への思いを大切に、東北町から離れて活躍されている方や東北町に思い入れのある方は、ぜひ「ふるさと納税制度」で東北町を応援してください。

皆さまからお寄せいただいた寄附金は

- ①小川原湖を中心とした自然環境の保全に資する事業
- ②地域の交流と産業育成のための事業
- ③子供を生み、育てやすい環境づくりのための事業
- ④将来のまちを担う人材育成のための事業
- ⑤その他活力あるまちづくりのために町長が必要と認める事業

これらの事業に貴重な財源として活用させていただきます。

東北町では寄附された方に対し、感謝の気持ちを込めて、町の恵まれた自然から育まれた自慢の特産品等を進呈します。

●主要なお礼の品●



ブランド米「まっしぐら」

適度な弾力と粘り気が少ないのが特徴の、見た目・味・食感の三拍子がそろったお米です



ナガイモ・ニンニク

ナガイモは柔らかくキメ細やかで、シャキシャキとした食感。ニンニクは大きく香りが良いと評価されています



スッポン

世界有数のモール泉掛け流しの環境で育った、臭みがなくミネラルたっぷりのスタミナ食



シジミ

ひとつひとつの身が大きく、うま味が濃厚です

東北町
ふるさと納税
ウェブサイト

ふるさと納税返礼品紹介

http://www.town.tohoku.lg.jp/chousei/furusato/furusato_06.html



東北町ホームページ

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)

http://www.town.tohoku.lg.jp/chousei/info/info_yakuba_03-23.html



東北町ホームページ

豊富な湯量を誇る、
いで湯のさと
東北町で温泉ざんまい！

気持ち良いよ！

モール温泉おがわら湖温泉郷

東北町の温泉は全湯源泉掛け流し！豊富な湯量を誇り、町の自慢のひとつです。
「いで湯のさと」で、自分好みのお湯を探してみませんか？



温泉旅館水明

〒039-2401
青森県上北郡東北町上野山添56-4
☎0176-56-5083



姉戸川温泉

〒039-2402
青森県上北郡東北町大浦中久根下92-1
☎0176-56-3529



天然温泉まつのゆ

〒039-2404
青森県上北郡東北町上北北1丁目
34-49
☎0176-56-5953



ランプ温泉

〒039-2402
青森県上北郡東北町大浦境ノ沢
4-110
☎0176-56-3680



玉勝温泉

〒039-2405
青森県上北郡東北町上北南1丁目
31-1088
☎0176-56-3007



みちの駅 ひばの湯ぽふら

〒039-2634
青森県上北郡東北町往来ノ下31-2
☎0175-62-2945



上北さくら温泉

〒039-2405
青森県上北郡東北町上北南4丁目
32-487
☎0176-56-3900



東北温泉

〒039-2661
青森県上北郡東北町上笹橋21-18
☎0175-63-3715



八甲温泉

〒039-2401
青森県上北郡東北町上野北谷地
39-186
☎0176-56-2364

モール温泉とは

「モール」とは亜炭などを指す言葉で、樹木や植物が地中に堆積、長い年月をかけて亜炭の層になり、そこを通過して湧き出した温泉が「モール温泉」です。美人の湯とも呼ばれ、植物成分が多く含まれることから、肌に優しいといわれています。

町内の温泉についての詳細は、
<http://www.town.tohoku.lg.jp/kankou/onsen.html>
〈東北町ホームページ〉

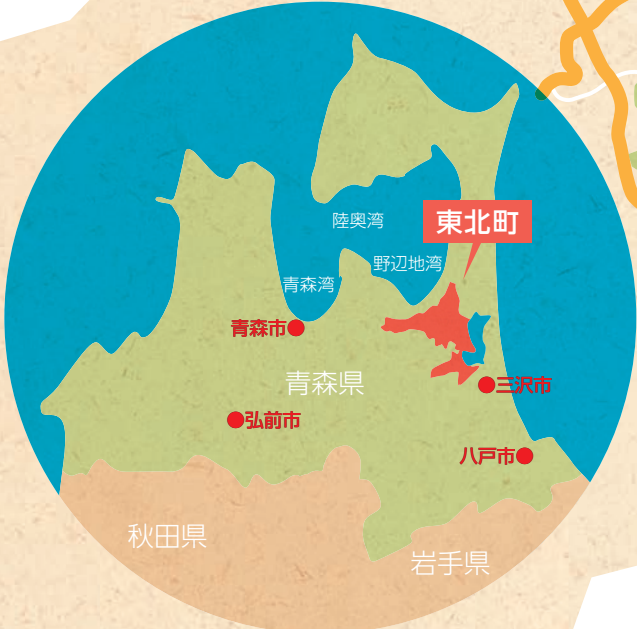


<https://tohoku-kankou.com/hotspring/>
〈東北町観光協会ホームページ〉



東北町イラストマップ

TOHOKU-TOWN Illustration map





東北町議会

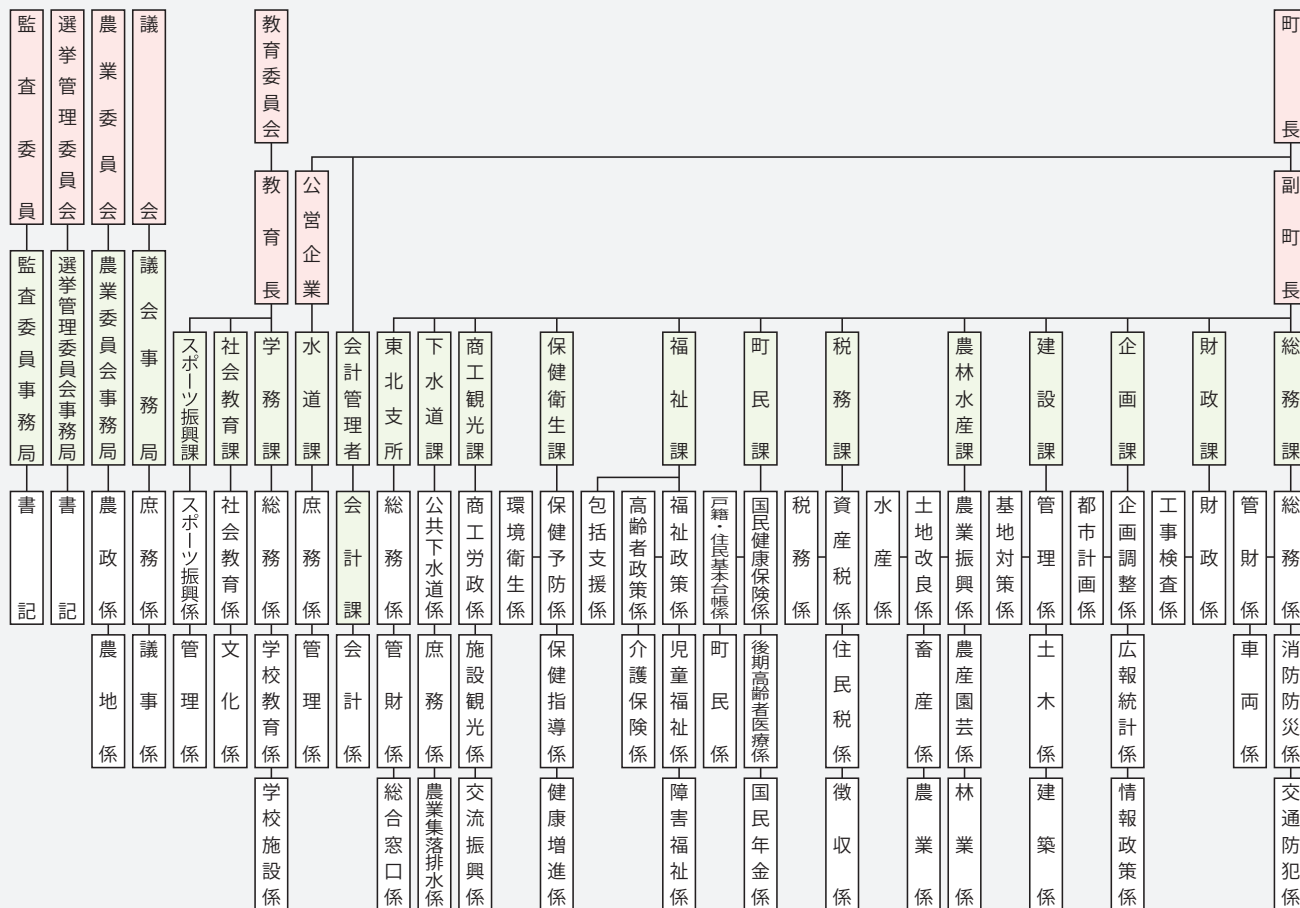
東北町の 明日を築く

《行政と議会》



左から 副町長／沼尾啓吉 町長／長久保耕治 教育長／沼尾一秋

東北町行政組織図 令和4年3月31日現在





第2次東北町総合振興計画 後期基本計画

「とうほくまち新時代への道標（みちしるべ）」

東北町ならではの特性・資源を生かした魅力あるまちづくりを進めるため、平成27年度に、第2次東北町総合振興計画「とうほくまち新時代への道標（みちしるべ）」基本構想（平成28年度～令和7年度）および前期基本計画（平成28年度～令和2年度）を策定し、将来像として掲げた『笑顔・元気・活力あふれ 未来に羽ばたく とうほくまち』の実現を目指し、様々な施策を積極的に進めてきました。

しかし、少子高齢化や人口減少の一層の進行、新型コロナウイルス感染症の流行など、社会環境は大きく変化していま

す。町内においても、人口減少がさらに進み、その歯止めに向けた取組の強化が求められているほか、『保健・医療・福祉の充実』、『子育て環境・教育環境の充実』や『快適で安全・安心な居住環境の整備』が重視されています。

こうした社会環境の変化や町の課題に的確に対応しながら、将来像を実現するため、前期基本計画を継承・発展させるとともに、新たな視点と発想を加えた後期5年間のまちづくりの指針として、第2次東北町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定しました。

◆後期基本計画の構成と期間

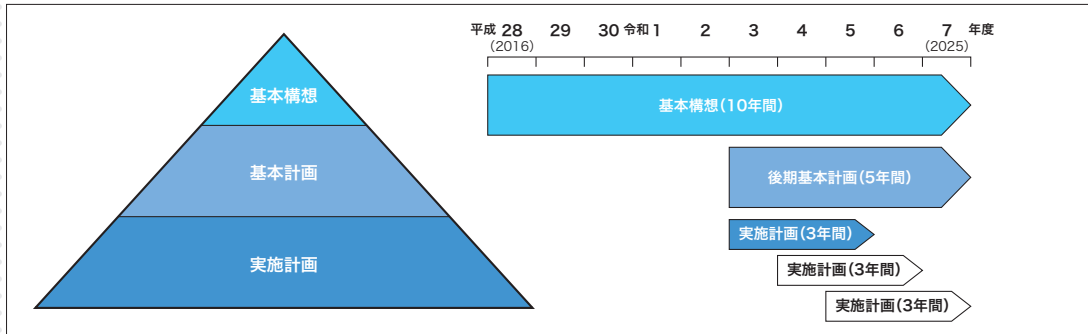
本計画は、「後期基本計画」と「実施計画」の2つからなっており、それぞれの構成と期間は以下のとおりです。

「後期基本計画」

基本構想に基づくとともに、前期基本計画の達成状況や町民の声、社会環境の変化などを勘案し、各分野で取り組む主要施策や数値目標を示しています。計画期間は、令和3年度から令和7年度の5年間とします。

「実施計画」

後期基本計画に基づき、具体的に実施する事業内容や財源、実施年度等を示したもので、別途策定します。計画期間は向こう3年間とし、毎年度見直しを行います。



◆まちづくりの基本理念

1. 『定住環境』をさらに高める。

「USK3環境※」をはじめ、自然と共生する快適な環境、安全・安心に暮らせる環境など、定住環境のさらなる向上を図り、みんなが夢と希望を持ち、ずっと住みたくなる、この地に移り住みたくなるまちづくりを進めます。

※「USK3環境」とは…生みやすい環境・育てやすい環境・健康で長生きできる環境の3つの環境のこと。「生む」のU・「育てる」のS・「健康」のKという頭文字をとって表現しています。

2. 『新たな活力』を生み出す。

基幹産業である農林水産業を柱とした多様な産業活動や、文化・スポーツ活動をはじめとする町民活動の活発化を促し、未来に羽ばたける、新たな活力や豊かさ、感動を生み出すまちづくりを進めます。

3. 『みんな』でともに働く。

町民や町民団体、民間企業等と行政とが、心をつにし、知恵と力を合わせ、支え合い助け合い、協働する体制づくりを進め、みんなの力によってみんなが幸せを実感できるまちづくりを進めます。

◆SDGsを踏まえたまちづくり

平成27年(2015年)の国連サミットで採択されたSDGs(エス・ディー・ジーズ)※に基づき、世界各国において17の共通目標の達成に向けた取組が進められており、わが国においても推進本部を設置し、積極的に取り組んでいます。

本町においても、こうした動きを踏まえ、持続可能な地域づくりに向けた取組を進めます。

※SDGsとは…2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載される、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットを定めています。



後期5年間の重点プロジェクト

1 みんなが元気になる健康福祉のまち

①子育て環境向上プロジェクト

出産・子育ての希望をかなえ、少子化に歯止めをかけるため、生みやすい環境(U環境)・育てやすい環境(S環境)の向上をリードする施策を重点的に推進します。



②健康長寿の環境向上プロジェクト

町民が健やかに安心して暮らせるよう、保健・医療や高齢者支援、地域福祉の充実など健康長寿の環境(K環境)の向上をリードする施策を重点的に推進します。



2 未来を切り拓く人を育む 教育・文化のまち

③子どもの教育環境向上プロジェクト

子どもたちが未来を切り拓く人財として心身ともにたくましく育つよう、学校教育や社会教育、青少年の健全育成をリードする施策を重点的に推進します。



④スポーツのまちづくりプロジェクト

町民の健康・体力の維持・増進とスポーツの盛んな町として明るく豊かなまちづくりに向け、スポーツの振興をリードする施策を重点的に推進します。



3 活力と交流あふれる産業のまち

⑤農業・水産業活性化プロジェクト

町民所得の向上と町全体の活性化に向け、本町のまちづくりの中心を担う農業と水産業の活性化をリードする施策を重点的に推進します。



⑥商工業振興・雇用確保プロジェクト

活力とにぎわいあふれるまちづくりと若者の定住促進に向け、商工業の振興と雇用の確保をリードする施策を重点的に推進します。

⑦観光客増加プロジェクト

観光客の増加による町経済の活性化、観光から定住・移住への展開に向け、観光機能の強化をリードする施策を重点的に推進します。



4 きれいで安全・安心な生活環境のまち

⑧環境共生のまちづくりプロジェクト

環境と共生する循環型の持続可能なまちづくりを進めるため、環境保全・エネルギー対策やごみ処理、下水道の整備をリードする施策を重点的に推進します。



⑨災害に強いまちづくりプロジェクト

頻発する大規模災害の教訓を踏まえた、あらゆる災害に強い安全・安心なまちづくりを進めるため、消防・防災体制の充実をリードする施策を重点的に進めます。



5 発展を支える生活基盤が整ったまち

⑩未来への基盤づくりプロジェクト

将来にわたって持続できる魅力ある市街地の形成、新しい時代に対応したまちづくりに向け、市街地の整備や未来技術の利活用をリードする施策を重点的に推進します。



⑪住宅整備、定住・移住促進プロジェクト

人口減少の歯止めにつながる住宅の確保、町外からの転入者の増加に向け、住宅の整備と定住・移住対策、結婚の支援をリードする施策を重点的に推進します。



6 みんなで協力してつくる自立したまち

⑫住民自治・協働のまちづくりプロジェクト

住民自治・協働による地域の持続的発展に向け、地域ミニ計画の策定支援などコミュニティの活性化、協働のまちづくりをリードする施策を重点的に推進します。



⑬関係人口増加プロジェクト

本町のまちづくりへの多様な人財の参画、何らかの関係から定住・移住への展開に向け、本町のファンとなり応援してくれる関係人口の増加をリードする施策を重点的に推進します。





資料編

TOHOKU-TOWN Data

1. 位置・面積	36
2. 人口・世帯	36
3. 産業	37
4. 生活環境	39
5. 福祉	41
6. 教育	42
7. 交通・防災	42
8. 財政	44
9. 歴代首長等	45
東北町のあゆみ.....	46
町内主要公共機関電話番号.....	51

1. 位置・面積

■位置

	役場所在地	東経	北緯	海拔
本庁舎	東北町上北南四丁目32番地484	141°15'40"	40°43'30"	4.50m

■土地利用状況

[単位：ha・%]

地目	面積	割合
農用地	8,209	25.14
森林	11,247	34.45
原野	3,239	9.92
水面・河川・水路	6,595	20.20
道路	609	1.87
宅地	826	2.52
その他	1,925	5.90
合計	32,650	100

資料：税務課



2. 人口・世帯

■人口・世帯

[単位：世帯・人]

	上北地区				東北地区				合計			
	世帯数	人口			世帯数	人口			世帯数	人口		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計
昭和45年	2,204	5,201	5,631	10,832	2,617	6,241	6,515	12,756	4,821	11,442	12,146	23,588
昭和50年	2,327	4,879	5,330	10,209	2,823	6,217	6,390	12,607	5,150	11,096	11,720	22,816
昭和55年	2,466	5,013	5,460	10,473	2,833	5,876	6,238	12,114	5,299	10,889	11,698	22,587
昭和60年	2,577	5,059	5,477	10,536	2,966	5,717	6,080	11,797	5,543	10,776	11,557	22,333
平成2年	2,625	4,891	5,416	10,307	2,957	5,385	5,861	11,246	5,582	10,276	11,277	21,553
平成7年	2,728	4,804	5,274	10,078	2,944	5,412	5,780	11,192	5,672	10,216	11,054	21,270
平成12年	2,865	4,721	5,208	9,929	3,040	5,096	5,566	10,662	5,905	9,817	10,774	20,591
平成17年									6,001	9,516	10,500	20,016
平成22年									6,007	9,028	10,078	19,106
平成27年									5,974	8,506	9,449	17,955
令和2年									5,871	7,846	8,582	16,428

資料：国勢調査

3. 産業

■産業別就業人口

[単位：人]

	平成2年			平成7年			平成12年			平成17年	平成22年	平成27年
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	計	計	
総数	5,197	5,710	10,907	5,109	5,841	10,950	5,100	5,591	10,691	10,010	9,352	9,004
第一次産業	1,747	2,701	4,448	1,412	2,256	3,668	1,122	1,769	2,891	2,714	2,503	2,268
農業	1,690	2,527	4,217	1,336	2,106	3,442	1,042	1,575	2,617	2,363	2,232	2,011
林業	13	58	71	9	35	44	14	13	27	29	61	52
漁業	44	116	160	67	115	182	66	181	247	322	210	205
第二次産業	1,458	1,167	2,625	1,634	1,403	3,037	1,608	1,472	3,080	2,412	2,107	2,087
鉱業	0	0	0	3	1	4	5	8	13	3	5	11
建設業	614	657	1,271	820	970	1,790	870	1,022	1,892	1,487	1,211	1,085
製造業	844	510	1,354	811	432	1,243	733	442	1,175	922	891	991
第三次産業	1,992	1,842	3,834	2,062	2,182	4,244	2,370	2,350	4,720	4,880	4,728	4,567
卸売小売業	700	584	1,284	703	693	1,396	796	711	1,507	1,258	1,148	1,059
金融・保険・不動産業	72	77	149	68	57	125	72	57	129	133	139	141
運輸通信業	217	207	424	227	242	469	216	203	419	385	357	316
電気・ガス・水道業	6	7	13	7	7	14	12	14	26	21	22	32
サービス業	859	787	1,646	889	834	1,723	1,120	1,068	2,188	2,646	2,664	2,581
公務	138	180	318	168	349	517	154	297	451	437	398	438
分類不能	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	14	82

資料：国勢調査

■農家数・農家人口

[単位：戸・人]

	農家総数			自給的農家			専業別農家数									自営農業に従事した世帯員数								
							専業			第一種兼業			第二種兼業			男			女			計		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計			
平成2年	1,332	1,461	2,793	—	—	—	187	281	468	284	528	812	861	652	1,513	2,004	2,252	4,256	1,942	2,152	4,094	3,946	4,404	8,350
平成7年	1,210	1,320	2,530	148	230	378	148	230	378	268	384	652	794	706	1,500	1,763	1,994	3,757	1,667	1,730	3,397	3,430	3,724	7,154
平成12年	1,170	1,100	2,270	159	90	249	104	196	300	220	284	504	687	530	1,217	1,647	1,703	3,350	1,394	1,487	2,881	3,041	3,190	6,231
平成17年	1,109	1,116	2,225	153	59	212	151	258	409	172	268	440	633	531	1,164	1,352	1,588	2,940	1,155	1,302	2,457	2,507	2,890	5,397
平成22年			1,964			223			452			295			994			2,472			2,087			4,559
平成27年			1,384			216			412			258			498			1,086			1,065			2,151

資料：農林業センサス

	農家総数			自給的農家			専業別農家数									自営農業に従事した世帯員数								
							主業			準主業			副業的			男			女			計		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計			
令和2年			1,021			164			376			106			376			840			700			1,540

資料：農林業センサス

■ 経営耕地面積

[単位：ha]

	総面積			田			畑									樹園地		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	普通畑			牧草専用畑			計			上北地区	東北地区	計
							上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計			
平成2年	2,377	4,300	6,677	1,836	1,440	3,276	535	2,217	2,752	6	642	648	541	2,859	3,400	0	1	1
平成7年	2,264	4,234	6,498	1,741	1,426	3,167	517	2,782	3,299	6	25	31	523	2,807	3,330	0	1	1
平成12年	2,239	3,928	6,167	1,721	959	2,680	513	2,397	2,910	5	572	577	518	2,969	3,487	0	0	0
平成17年	2,190	4,366	6,556	1,600	1,198	2,798	578	2,453	3,031	12	715	727	590	3,168	3,758	0	0	0
平成22年			5,999			2,640			2,458			900			3,358			0
平成27年			5,900			2,148			2,348			1,404			3,752			0
令和2年			4,963			1,482			2,593			888			3,481			0

資料：農林業センサス

■ 林野面積

[単位：ha]

	計			国 有			民 有		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成2年	1,395	12,860	14,255	15	6,223	6,238	1,380	6,637	8,017
平成12年	1,373	12,670	14,043	1	5,917	5,918	1,372	6,753	8,125
平成17年	1,375	12,644	14,019	1	5,889	5,890	1,374	6,755	8,129
平成22年			14,816			5,886			8,930
平成27年			14,804			5,908			8,896

資料：農林水産統計年報（農林業センサス）

■ 小川原湖水揚量・金額

[単位：t・千円]

		シジミ貝	ワカサギ	シラウオ	ウグイ	コイ	カレイ	ハゼ	フナ	ボラ	ウナギ	エビ	サヨリ	草連魚	その他	総数
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
平成28年	数量	1,189	401	325	257	101	61	25	43	14	1	21	8	0.1	10	2,463
	金額	757,825	140,507	533,091	25,799	27,385	15,328	15,957	6,584	2,231	7,772	23,028	6,217	20	3,146	1,564,897
平成29年	数量	948	421	273	103	109	83	27	15	7	0.5	25	2	0.1	12	2,031
	金額	606,019	233,944	319,191	10,319	21,908	12,508	14,743	3,445	788	3,965	30,002	1,747	10	2,475	1,261,069
平成30年	数量	918	400	286	92	87	58	22	12	5	0.7	17	2	0.07	8	1,914
	金額	503,202	164,182	369,555	9,287	12,093	9,922	12,920	1,264	551	7,809	22,681	967	8	1,732	1,116,180
令和元年	数量	850	348	286	120	74	40	19	8	3	0.7	14	2	0.05	7	1,779
	金額	485,127	175,587	389,890	3,984	7,447	6,946	9,779	884	386	6,731	17,522	1,154	6	1,840	1,107,289
令和2年	数量	758	191	189	60	65	32	21	10	1	0.9	7	1	0.03	4	1,346
	金額	621,953	122,631	212,105	2,475	11,995	8,171	6,698	1,061	193	6,722	10,448	634	3	1,369	1,006,463

※表中の数字は四捨五入による端数を調整していないため、総数と一致しない。

資料：小川原湖漁協

■ 商店数等

	商店数(軒)			従業員数(人)			年間販売額(万円)			売り場面積(m ²)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成6年	158	145	303	545	518	1,063	1,038,438	911,111	1,949,549	8,246	8,222	16,468
平成9年	143	134	277	530	506	1,036	1,166,091	984,557	2,150,648	8,508	8,029	16,537
平成14年	134	130	264	622	625	1,247	994,797	907,988	1,902,785	7,972	7,695	15,667
平成19年			225			1,158			1,930,316			15,800
平成26年			170			766			1,515,600			17,771
平成28年			152			853			1,332,800			13,634

資料：商業統計調査（経済センサス）

■ 製造品出荷額等

	事業所数(軒)			従業員数(人)			製造品出荷額等(万円)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	23	9	32	618	291	909	551,033	360,147	911,180
平成12年	22	12	34	569	262	831	820,205	343,412	1,163,617
平成19年			23			598			821,404
平成23年			21			486			708,772
平成24年			22			531			702,827
平成25年			19			465			839,735
平成26年			19			459			783,737
平成29年			19			438			896,533
平成30年			19			441			912,319
令和元年			18			368			899,673
令和2年			17			339			634,299

資料：工業統計調査

4. 生活環境

■ 水道供給状況

	給水戸数(戸)			給水人口(人)			年間給水量(m)			1日平均給水量(m)			1人1日平均給水量(ℓ)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	2,890	3,082	5,972	9,873	10,480	20,353	1,312,000	1,164,100	2,476,100	3,595	3,189	6,784	364	304	333
平成12年	3,081	3,493	6,574	9,812	10,241	20,053	1,259,000	1,271,111	2,530,111	3,449	3,482	6,931	352	336	346
平成17年	3,503	3,508	7,011	9,972	10,429	20,401	1,244,000	1,187,560	2,431,560	3,494	3,168	6,662	341	311	327
平成22年	3,376	3,582	6,958	9,530	9,772	19,302	1,199,000	1,155,351	2,354,351	3,285	3,165	6,450	365	339	352
平成27年	3,368	3,628	6,996	9,048	9,197	18,245	1,322,627	1,328,012	2,650,639	3,625	3,637	7,262	418	413	415
令和2年			7,624			16,999			2,067,058			5,663			333

(各年3月31日現在)

資料：水道課

■ 下水道等状況

	行政区域内 人口	水洗化人口(人)				汚水衛生 処理率(%)
		公共下水道	農業集落 排水施設	合併浄化槽	計	
平成28年	18,429	4,154	1,074	5,057	10,285	55.81
平成29年	18,159	4,671	1,030	5,253	10,954	60.32
平成30年	17,804	4,781	1,006	5,548	11,335	63.67
令和元年	17,597	4,877	984	5,222	11,083	62.98
令和2年	17,297	5,043	953	5,345	11,341	65.57

(各年3月31日現在)

資料：下水道課

■し尿処理状況

	処理計画人口(人)			年間総排出量(kℓ)			処理施設処理(kℓ)			自家処理(kℓ)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	10,302	11,948	22,250	4,625	5,620	10,245	2,616	3,317	5,933	2,009	2,303	4,312
平成12年	10,264	11,477	21,741	5,033	5,821	10,854	2,275	2,567	4,842	2,758	3,254	6,012
平成17年			20,928			11,388			11,388			0
平成22年			19,967			11,102			11,102			0
平成27年			14,602			11,712			11,712			0
令和2年			12,254			10,880			10,880			0

(各年度末現在)

資料：保健衛生課

■ゴミ処理状況

	処理計画人口(人)			年間総排出量(t)			年間総収集量(t)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	10,302	11,948	22,250	6,179	5,301	11,480	1,934	1,545	3,479
平成12年	10,241	11,336	21,577	3,608	3,448	7,056	2,514	2,030	4,544
平成17年			20,928			7,692			6,066
平成22年			19,721			6,500			4,894
平成27年			18,708			6,163			4,816
令和2年			17,215			5,373			4,040

処理施設処理

	焼却処理等(t)			埋立て(t)			その他(t)		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
	平成7年	1,999	1,676	3,675	2,038	1,859	3,897	143	140
平成12年	2,754	2,146	4,900	558	1,009	1,567	296	293	589
平成17年			5,670			1,322			700
平成22年			4,699			1,312			595
平成27年			4,820			899			602
令和2年			4,254			749			439

(各年度末現在)

資料：保健衛生課



5. 福祉

■国民健康保険加入状況

[単位：世帯・人]

	総世帯数および人口						加入世帯数および被保険者数					
	世帯数			人口			世帯数			被保険者数		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	2,905	3,494	6,399	10,290	11,878	22,168	1,903	2,234	4,137	5,091	6,556	11,647
平成12年	3,042	3,512	6,554	10,241	11,336	21,577	2,041	2,363	4,404	5,042	6,373	11,415
平成17年			6,894			20,747			4,644			11,464
平成22年			7,102			19,721			3,692			7,589
平成27年			7,250			18,429			3,277			6,156
令和2年			7,291			17,027			2,599			4,364

	加入率(%)						1世帯当たり被保険者		
	世帯			被保険者					
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	65.51	63.94	64.65	49.48	55.19	52.54	2.68	2.93	2.82
平成12年	67.09	67.28	67.20	49.23	56.22	52.90	2.47	2.70	2.59
平成17年			67.36			55.26			2.47
平成22年			51.98			38.48			2.06
平成27年			45.20			33.40			1.88
令和2年			35.65			25.63			1.68

※(各年度末現在)

資料：町民課

■年少者・高齢者の人口比率推移

[単位：人]

	総人口	年少人口 (15歳未満)		生産年齢人口 (15～64歳)		高齢者人口 (65歳以上)	
平成7年	21,270	3,638	17.1%	13,857	65.1%	3,775	17.7%
平成12年	20,591	3,099	15.1%	12,871	62.5%	4,621	22.4%
平成17年	20,016	2,693	13.5%	12,053	60.2%	5,270	26.3%
平成22年	19,106	2,366	12.4%	11,059	57.9%	5,668	29.7%
平成27年	17,955	2,008	11.2%	9,844	55.0%	6,050	33.8%
令和2年	16,428	1,721	10.5%	8,396	51.1%	6,300	38.4%

※年齢不詳者がいるため、総人口と一致しない。

資料：国勢調査

■要介護認定の状況

[単位：人]

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1号被保険者(65歳以上)	73	107	294	323	184	196	149
第2号被保険者(40歳～63歳)	2	4	3	4	2	6	0
合計	75	111	297	327	186	202	149

(令和3年10月1日現在)

資料：福祉課

6. 教育

■小学校

	学校数			学級数			児童数(人)								
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	男			女			計		
							上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成2年	3	11	14	31	61	92	427	508	935	404	490	894	831	998	1,829
平成7年	3	11	14	29	58	87	383	424	807	396	431	827	779	855	1,634
平成12年	3	4	7	26	34	60	288	340	628	328	321	649	616	661	1,277
平成17年	3	4	7	28	32	60	284	286	570	281	296	577	565	582	1,147
平成22年			7			59			555			524			1,079
平成27年			7			52			408			445			853
令和2年			3			36			367			366			733

資料：学校基本調査

■中学校

	学校数			学級数			生徒数(人)								
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	男			女			計		
							上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成2年	1	8	9	14	26	40	250	244	494	232	253	485	482	497	979
平成7年	1	2	3	12	16	28	212	246	458	188	218	406	400	464	864
平成12年	1	2	3	13	14	27	191	196	387	185	209	394	376	405	781
平成17年	1	2	3	11	13	24	152	185	337	166	161	327	318	346	664
平成22年			3			22			278			253			531
平成27年			2			17			259			240			499
令和2年			2			15			186			193			379

資料：学校基本調査

7. 交通・防災

■火災発生状況

[単位：件]

	建物			林野			車両			その他			合計		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成7年	4	4	8	1	0	1	0	1	1	1	1	2	6	6	12
平成12年	5	5	10	0	1	1	1	1	2	0	1	1	6	8	14
平成17年			7			5			0			2			14
平成22年			2			0			0			0			2
平成27年			9			1			0			3			13
令和2年			6			1			0			2			9

(各年1月～12月まで)

資料：総務課

■ 人身交通事故発生状況

[単位：件・人]

	発生件数			死者			傷者		
	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計	上北地区	東北地区	計
平成2年	27	33	60	0	1	1	37	46	83
平成7年	38	53	91	0	0	0	42	71	113
平成12年	66	57	123	1	1	2	82	77	159
平成17年			87			4			117
平成22年			59			2			74
平成27年			29			1			33
令和2年			26			2			26

(各年1月～12月まで)

資料：総務課

■ 救急車出場状況

[単位：件]

	件数		
	上北地区	東北地区	計
平成2年	166	197	363
平成7年	194	205	399
平成12年	258	252	510
平成17年			559
平成22年			575
平成27年			677
令和2年			561

(各年1月～12月まで)

資料：総務課



8. 財政

■一般会計決算状況

[単位：千円]

歳入	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
町税	1,746,803	1,796,326	1,728,098	1,706,212	1,713,364
地方譲与税	165,766	165,165	167,333	175,458	182,344
利子割交付金	1,705	2,746	2,450	1,300	1,263
配当割交付金	2,156	2,979	2,342	3,077	2,646
株式等譲渡所得割交付金	1,099	2,687	1,904	1,709	3,085
法人事業税交付金	0	0	0	0	6,777
地方消費税交付金	288,726	292,460	314,078	296,089	366,138
自動車取得税交付金	31,794	44,144	40,942	25,522	0
環境性能割交付金	0	0	0	5,384	12,088
国有提供施設等所在市町村助成交付金	33,741	32,006	30,254	34,619	33,061
地方特例交付金	4,015	4,935	6,528	22,045	14,049
地方交付税	4,858,082	4,613,272	4,544,674	4,492,592	4,626,012
交通安全対策特別交付金	2,687	2,594	2,575	2,399	2,451
分担金及び負担金	52,736	51,424	52,653	36,851	20,479
使用料及び手数料	113,872	112,657	111,456	108,559	100,981
国庫支出金	1,828,623	1,807,319	2,372,569	1,706,796	4,110,938
県支出金	1,370,197	1,071,023	1,011,887	1,031,527	887,651
財産収入	34,248	3,690	44,055	3,310	4,651
寄附金	4,289	8,613	9,037	23,100	28,855
繰入金	1,071,809	1,045,784	1,263,903	1,357,360	1,630,915
繰越金	81,602	201,478	125,627	67,863	84,096
諸収入	207,561	138,450	304,248	238,184	69,981
町債	1,157,700	962,900	1,752,300	826,800	922,100
合計	13,059,211	12,362,652	13,888,913	12,166,756	14,823,925

歳出	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
議会費	105,803	108,938	101,595	105,589	101,432
総務費	3,011,234	2,440,983	2,620,355	2,107,885	5,370,654
民生費	3,267,175	3,069,144	3,117,807	3,029,674	3,097,112
衛生費	759,150	866,241	860,226	880,383	927,362
労働費	517	511	507	509	508
農林水産業費	747,266	767,170	848,227	899,008	505,679
商工費	193,363	197,928	201,513	195,641	155,992
土木費	771,733	937,383	914,464	776,275	1,206,851
消防費	294,521	288,525	302,292	407,769	436,317
教育費	2,033,439	1,958,564	3,308,521	2,094,914	1,246,208
災害復旧費	59,257	66,285	35	48	74
公債費	1,474,275	1,345,353	1,335,508	1,327,966	1,335,329
諸支出金	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0
合計	12,717,733	12,047,025	13,611,050	11,825,661	14,383,518

9. 歴代首長等

■歴代首長

旧上北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代村長	島山義章	明 23. 7	明 38. 6. 28
2	渡辺芳三	38. 7. 1	大 5. 1. 10
3	町屋金一郎	大 5. 3. 10	6. 4. 6
4	和田勝次郎	6. 4. 10	7. 9. 10
5	米内山瞰城	8. 7. 2	昭 2. 7. 1
6	漆戸潔	昭 2. 7. 3	6. 7. 2
7	町屋定家	6. 7. 3	10. 7. 2
8	阿部留吉	11. 1. 6	15. 1. 5
9	和田勝次郎	15. 1. 6	16. 2. 10
10	蛭名茂松	16. 2. 26	18. 1. 10
11	矢島章男	18. 3. 23	18. 7. 9
12	垣内重雄	18. 9. 13	20. 11. 6
13	米内山義一郎	20. 11. 15	22. 4. 2
14	蛭名鉦一郎	22. 4. 5	26. 4. 4
15	阿部留吉	26. 4. 24	30. 4. 5
16	竹内哲夫	30. 5. 1	33. 8. 31
初代町長～3	竹内哲夫	33. 9. 1	40. 11. 20
4～5	竹内与三郎	40. 12. 12	48. 12. 11
6～7	沼尾毅一郎	48. 12. 12	56. 12. 11
8～12	蛭名省吾	56. 12. 12	平 13. 12. 11
13	竹内亮一	平 13. 12. 12	17. 3. 30

新東北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	竹内亮一	平 17. 4. 25	平 21. 4. 23
2～3	斗賀壽一	21. 4. 24	29. 4. 23
4	蛭名鉦治	29. 4. 24	令 3. 4. 23
5	長久保耕治	令 3. 4. 24	

■議長

旧上北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	高橋防治	昭 22. 5. 16	昭 23. 10. 18
2	榎館喜之丞	23. 10. 18	26. 4. 29
3	竹内哲夫	26. 5. 11	30. 4. 29
4～6	榎館松次郎	30. 5. 7	42. 4. 29
7	和田兼蔵	42. 5. 6	46. 4. 29
8	竹内武常	46. 5. 4	50. 4. 29
9～11	榎館長吉	50. 5. 6	62. 4. 29
12	新山半十郎	62. 5. 2	平 元. 11. 21
13～14	市川清	平 元. 12. 16	7. 4. 29
15	和田勇治	7. 5. 2	11. 4. 29
16	瀬川巖	11. 5. 11	13. 12. 20
17	和田孫兵衛	13. 12. 21	15. 4. 29
18	阿部博光	15. 5. 8	17. 3. 30

新東北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	沼山喜久男	平 17. 4. 11	平 18. 9. 30
2	榎館長吉	18. 10. 10	22. 9. 30
3	沼田徳右衛門	22. 10. 15	25. 6. 12
4	乙供吾一	25. 6. 12	26. 9. 30
5	甲地昇	26. 10. 9	30. 9. 30
6	笹倉健	30. 10. 5	

旧東北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代村長～3	藤島藹	明 22. 6. 11	明 31. 1. 9
4	石川準十郎	31. 1. 28	31. 10. 29
5	森山篤太郎	31. 12. 1	32. 4. 8
6	浦田文輔	32. 5. 2	35. 1. 3
7～9	漆戸潔	35. 4. 2	44. 8. 20
10	岡山牧夫	44. 10. 6	大 元. 9. 26
11	乙供要助	大 元. 10. 22	5. 4. 21
12～13	渡辺芳三	5. 6. 6	13. 6. 5
14～16	渋川祐治	13. 6. 21	昭 11. 6. 20
17	向井健治	昭 11. 6. 22	15. 4. 21
18	萌出房男	15. 6. 22	18. 2. 24
19	沼田要一郎	18. 3. 10	21. 12. 28
20～22	甲地徳輝	22. 4. 10	34. 4. 10
23～24	白石正尚	34. 5. 1	38. 10. 31
初代町長	白石正尚	38. 11. 1	42. 4. 30
2	斗賀重太郎	42. 5. 1	46. 4. 30
3～4	沼田富弥	46. 5. 1	54. 4. 30
5～6	沼山助内	54. 5. 1	62. 4. 30
7～9	蛭沢喜代治	62. 5. 1	平 11. 4. 30
10～11	黒川勇一	平 11. 5. 1	15. 12. 11
12	向井榮一	16. 1. 25	17. 3. 30

旧東北町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代～2	沼田富弥	昭 22. 5. 12	昭 30. 4. 30
3	白石正尚	30. 5. 10	34. 4. 20
4	斗賀重太郎	34. 5. 13	38. 4. 23
5	乙部清氏	38. 5. 6	42. 4. 30
6～7	高村芳雄	42. 5. 20	50. 4. 30
8	沼山助内	50. 5. 6	54. 4. 30
9	蛭沢甚三郎	54. 5. 7	58. 4. 30
10	鶴ヶ崎昂	58. 5. 6	59. 10. 16
11	蛭沢甚三郎	59. 10. 20	62. 4. 30
12	駒井末吉	62. 5. 20	平 3. 4. 30
13	蓬畑金介	平 3. 5. 13	7. 4. 30
14	蛭沢正紀	7. 5. 1	11. 4. 30
15	沢居勝雄	11. 5. 12	15. 4. 30
16	沼山喜久男	15. 5. 13	17. 3. 30

昭和から令和へと躍進する軌跡を振り返る

「東北町のあゆみ」

1958年	S33年	〔上北町〕 ● 役場庁舎を字南谷地32番地484に新築移転 〔上北町〕 ● 町制施行により、浦野館村を上北町に改称 〔上北町〕 ● 台風22号襲来。湖水が2m以上上昇、被害甚大 (床上浸水家屋100戸、冠水田560ha) 〔上北町〕 ● 沼崎駅を「かみきたちよう駅」に改称
1959年	34年	〔上北町〕 ● 沼崎駅を「かみきたちよう駅」に改称
1962年	37年	〔上北町〕 ● 栄沼干拓地で日本初の空中水稲種まきを実施
1963年	38年	〔東北町〕 ● 甲地村が単独町制施行で東北町に改称 〔上北町〕 ● 第30回衆議院議員選挙で森田重次郎氏、米内山義一郎氏当選
1964年	39年	〔上北町〕 ● 上北郵便局舎新築
1965年	40年	〔東北町〕 ● 陸奥嵐(南平出身)幕下優勝 〔上北町〕 ● 上北町農業協同組合事務所完成 (鉄筋コンクリート3階建て)
1966年	41年	〔東北町〕 ● 町営横沢山の共同牧場を開設
1967年	42年	〔上北町〕 ● 沼崎本村付近にて鉄道高架橋の建設
1968年	43年	〔東北町〕 ● 陸奥嵐準優勝(12勝3敗) 〔上北町〕 ● 十勝沖地震(Mグニチュド7.8)。 町被害総額6億6千万円
1969年	44年	〔東北町〕 ● 台風9号により乙供地区が集中豪雨被害
1970年	45年	〔東北町〕 ● 乙供郵便局新局舎で業務開始
1971年	46年	〔上北町〕 ● 沼崎本村「念佛鶏舞」が県無形文化財に指定
1972年	47年	〔上北町〕 ● 上北町駅前大火、全焼18棟、半焼1棟、21世帯 が焼け出される
1973年	48年	〔東北町〕 ● 版画家棟方志功、日本中央の碑をスケッチ
1974年	49年	〔上北町〕 ● たばこ作付面積200haを超える
1976年	51年	〔東北町〕 ● 大相撲三月場所で「陸奥嵐」引退 〔上北町〕 ● 本町出身大相撲力士若獅子、東小結となる(秋場所)



沼崎本村付近にて鉄道高架橋の建設 [昭和42年]



旧甲地村役場 [明治22年]



旧東北町の風景 [昭和38年]



上北町駅前の風景 [昭和38年]



新築された旧上北町役場庁舎 [昭和33年]



上北町駅前大火 [昭和47年]



旧東北町役場庁舎 [昭和46年]



十勝沖地震 M7.8 [昭和43年]

1989年	1988年	1987年	1986年	1985年	1984年	1983年	1982年	1981年	1980年	1979年	1978年	1977年	
日元年	63年	62年	61年	60年	59年	58年	57年	56年	55年	54年	53年	52年	
(東北町) ● 東北町スタンプ会設立。三つのスタンプ会を統一 (上北町) ● 総合運動公園(野球場)完成 (東北町) ● 小川原湖で沼辺正登氏(舟ヶ沢)が丸木舟発見 (東北町) ● コミュニティセンター「未来館」完成	(東北町) ● 町でワイン用ぶどう栽培始める (東北町) ● 第一回若人牧歌まつり開催(花嫁対策の一環) (東北町) ● 第一回わかさぎマラソン大会を開催(浜台キャンプ場) (東北町) ● 萌出山で国際森林年記念植樹祭開催	(東北町) ● 第一回わかさぎマラソン大会を開催(浜台キャンプ場) (東北町) ● 萌出山で国際森林年記念植樹祭開催	(東北町) ● 第一回わかさぎマラソン大会を開催(浜台キャンプ場) (東北町) ● 萌出山で国際森林年記念植樹祭開催	(東北町) ● 第一回若人牧歌まつり開催(花嫁対策の一環) (東北町) ● 第一回わかさぎマラソン大会を開催(浜台キャンプ場)	(東北町) ● 町でワイン用ぶどう栽培始める (上北町) ● 上北郵便局新築 (上北町) ● 大相撲上北場所開催。大相撲一行330名来町	(東北町) ● 老人福祉センター完成 (東北町) ● 第一回小川原湖湖水まつり開催(浜台キャンプ場) (東北町) ● B & G 東北海洋センター完成 (東北町) ● 浜台キャンプ場にクラブハウス完成	(東北町) ● 老人福祉センター完成 (東北町) ● 第一回小川原湖湖水まつり開催(浜台キャンプ場) (東北町) ● B & G 東北海洋センター完成 (東北町) ● 浜台キャンプ場にクラブハウス完成	(上北町) ● 町民体育館完成 (上北町) ● 上北地方教育福祉事務組合授産施設「公立ぎんなん寮」開園	(上北町) ● 亀岡農林水産大臣、冷害被害視察に来町。 この年、冷害大凶作。水稲皆無作 (上北町) ● 三沢基地自衛隊F1ジェット機沼崎本村に墜落 (東北町) ● 浜台キャンプ場完成	(東北町) ● 東北町農協の野菜予冷施設稼働 (東北町) ● 東北町冷害対策本部を設置。9月凶作対策本部に切り替え。水稲の皆無作宣言	(東北町) ● 町制施行15周年記念式典挙行 (東北町) ● 町制15周年を記念して、大相撲東北場所開催 (上北町) ● 上北町商業協同組合設立	(東北町) ● 東北町民憲章、東北町の木、花、鳥、色を制定 (東北町) ● 町制施行15周年記念式典挙行 により森田重次郎氏に名誉町民の称号を授与	(上北町) ● 町民運動場完成(2万3125㎡) (上北町) ● 町民憲章・町の花「三色蓮」・町の木「銀杏」を制定 (上北町) ● 町制施行20周年記念式典挙行。名誉町民条例制定



萌出山で国際森林年記念植樹祭[昭和62年]



上北町駅前バス停風景 [昭和54年]



田植え風景 [昭和49年]



農林水産大臣、皆無作の水稲視察 [昭和55年]



上北秋祭り [昭和50年]



旧東北町商店街風景 [昭和50年]



三沢基地自衛隊F1ジェット機沼崎本村に墜落 [昭和55年]



旧東北町町制施行15周年記念大相撲東北場所 [昭和53年]

1998年	1997年	1996年	1995年	1994年	1993年	1992年	1991年	1990年	1989年
10年	9年	8年	7年	6年	5年	4年	3年	2年	日元年
<p>〔上北町〕 ● 小川原湖で、十数万年前のトラの左下あごの化石発見</p> <p>〔東北町〕 ● 東北町初のオリンピック選手誕生。長野五輪のクロスカントリースキーで蛭沢克仁選手が活躍</p>	<p>〔東北町〕 ● 湖水まつりで第一回日本中央たいまつ祭り開催</p> <p>〔東北町〕 ● グッバイレールバスウエルカム都母の里開催</p> <p>〔上北町〕 ● 花切川へら鮎釣り全国大会開催</p> <p>〔東北町〕 ● 「小川原湖ふれあい村」完成</p>	<p>〔上北町〕 ● 宿泊・休養・レクリエーション施設</p> <p>〔東北町〕 ● 「日本中央の碑保存館」開館</p> <p>〔東北町〕 ● 阪神淡路大震災の被災地へ救援物資送付</p>	<p>〔東北町〕 ● 「日本中央の碑保存館」開館</p> <p>〔東北町〕 ● 阪神淡路大震災の被災地へ救援物資送付</p> <p>〔上北町〕 ● 宿泊・休養・レクリエーション施設</p> <p>〔東北町〕 ● 「小川原湖ふれあい村」完成</p>	<p>〔東北町〕 ● 東北町総合運動公園に合宿所完成</p> <p>〔上北町〕 ● 柴田政人騎手が通算1767勝の大記録を残し引退</p> <p>〔上北町〕 ● 三陸はるか沖地震発生(マグニチュード7.5)。町被害総額9千7百万円</p>	<p>〔東北町〕 ● 町制施行30周年記念式典挙行</p> <p>〔上北町〕 ● 総合運動公園多目的運動場完成</p> <p>〔上北町〕 ● 第60回日本ダービーで柴田政人騎手が初優勝。史上13人目の三冠ジョッキーとなる</p> <p>〔上北町〕 ● 小川原湖漁協が全国初のシジミ貝を上場。小川原湖地区卸売魚市場を開設</p>	<p>〔東北町〕 ● 台風19号来襲で大被害(4億円を超える)</p> <p>〔上北町〕 ● 小川原湖遊覧船グルメシップかみぎた就航</p> <p>〔東北町〕 ● 「丸木舟」を町民俗文化財第一号に指定</p> <p>〔東北町〕 ● 米の作況指数28の凶作となる。昭和55年に続き、戦後2度目の皆無作</p>	<p>〔東北町〕 ● 「駅伝の町、東北町」を宣言</p> <p>〔東北町〕 ● 浜台オートキャンプ場完成</p>	<p>〔東北町〕 ● 町有形文化財第一号に日本中央の碑を指定</p> <p>〔東北町〕 ● 大雨・暴風による災害(被害総額23億円)</p> <p>〔東北町〕 ● 東北町農協、ナガイモの漬物加工開始</p>	<p>〔上北町〕 ● 伝説の姉妹姫、玉代・勝世姫像除幕式</p>



グルメシップかみぎた就航 [平成4年]



台風19号来襲 [平成3年]



大雨・暴風による災害(被害総額23億円) [平成2年]



旧東北町で阪神淡路大震災の被災地へ救援物資送付 [平成7年]



グッバイレールバスウエルカム都母の里開催 [平成9年]



旧東北町議会議員による水稻の生育被害調査 [平成5年]

2014年	2013年	2011年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年	2001年	2000年	1999年
26年	25年	23年	21年	20年	19年	18年	17年	16年	15年	14年	13年	12年	11年

- 〔上北町〕 ● 小川原湖ふれあい村にオートキャンプ場、レストハウス、炊事場および遊具広場を増設
- 〔東北町〕 ● ながいもフォーラム2000in 東北町を開催
- 〔上北町〕 ● 全天候型多目的運動場「ふれあいドーム上北」完成
- 〔上北町〕 ● 大相撲夏巡業上北場所開催（ふれあいドーム）
- 〔上北町〕 ● 第一回創作花火コンクール開催
- 〔東北町〕 ● みどりの大地とロマンの森公園にかやぶき家屋「まなか」がオープン
- 〔東北町〕 ● 原料東北町産「あおい森の牛乳」の発売開始
- 〔東北町〕 ● 湯田平で埋没林発見
（うち8本は杉で約30万年前のもので国内最古級）
- 〔東北町〕 ● 町制施行40周年記念式典挙行
- 〔上北町・東北町〕 ● 上北町、東北町合併協議会を発足
設置協定の締結する調印式を挙行
- 〔上北町〕 ● 道の駅「おがわら湖」オープン
- 平成の大合併により上北町と東北町が合併し、新「東北町」が誕生
- トリノ冬季オリンピックで蛭沢克仁選手と蛭沢大輔選手が活躍
- 新「東北町」誕生記念式典挙行
- 「小川原湖漁協船ヶ沢分場漁業用棧橋」完成
- 町内全小学校に「放課後子ども教室」の開設と「学校司書補」の配置
- 甲地小学校新校舎完成
- 「ながいも洗浄選別・貯蔵施設」完成
- 地デジ対応などのための「地域情報通信基盤整備事業」着工
- 小川原湖交流センター「宝湖館」完成
- 町ケーブルテレビ「東北町テレビ」放送開始
- 「上北自動車道上北道路」開通
- 第22回青森県民駅伝で東北町が13年ぶりの総合優勝



甲地小学校新校舎竣工式典
〔平成 21 年〕



あおい森の牛乳販売開始 〔平成 15 年〕



佐々木竹見騎手（徳万才・川崎競馬場所属）7,000勝達成
〔平成 10 年〕



ながいも洗浄選別・貯蔵施設完成 〔平成 21 年〕



新「東北町」誕生記念式典
〔平成 18 年〕



小川原湖漁協船ヶ沢分場漁業用棧橋完成
〔平成 19 年〕

2022年	2021年	2020年	2019年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
4年	3年	2年	R元年	31年	30年	29年	28年	27年	26年

- 東北中学校新校舎完成
- 町制施行10周年記念式典挙行
- 東北中学校・上北中学校と天母国民中学（台湾）が姉妹校提携を締結
- 十和田おいらせ農協「小川原ライスセンター」完成
- ゆうき青森農協「アグリTASKE」設立
- 東北町と青森中央学院大学が包括連携協定を締結
- 「東北町武道館」完成
- ゆうき青森農協が旧東北東中学校を改修した新本所で業務開始
- 沼山助内氏に名誉町民の称号を授与
- 「小川原湖産大和しじみ」が農林水産省の地理的表示（GI）保護制度に登録
- 米軍三沢基地所属のF16戦闘機が小川原湖に燃料タンク2基を投棄
- 「上北自動車道上北天間林道路」開通
- 東北小学校新校舎完成
- 県道219号・水喰上北町停車場線「甲地バイパス」開通
- 上北小学校校舎改修工事完了
- 老人福祉センター温泉浴場改修工事完了
- 台風9号から変わった温帯低気圧により七戸川が一部決壊。間手場地区周辺が大規模冠水（国が激甚災害指定）
- 北京冬季オリンピックで柘木司選手が活躍
- 役場分庁舎機能をコミュニティセンター未来館、本庁舎、上北水系浄水場管理センターに移転し業務開始



「東北町武道館」完成 [平成 29年]



東北中学校新校舎完成 [平成 27年]



小川原湖交流センター宝湖館完成 [平成 23年]



上北小学校校舎改修工事完了 [令和 2年]



東北小学校新校舎完成 [平成 31年]



「上北自動車道 上北天間林道路」開通 [平成 31年]



町内主要公共機関電話番号

東北地区(市外局番0175)

区分	名 称	電話番号
官 公 庁	東北町役場	63-2111
	保健福祉センター	63-2001
	北総合運動公園 トレーニングセンター	63-3500
	武道館	63-2830
	中央公民館	63-2741
	横沢山共同放牧場	63-2984
	淋代山共同放牧場	68-2008
	豊畑共同放牧場	68-2100
	わかさぎ公園 浜台キャンプ場管理棟	62-2581
	みどりの大地とロマンの森公園 管理棟	63-4848
	かやぶき家屋 まなか	63-4766
	清水目ダムオートキャンプ場	64-7757
	日本中央の碑歴史公園	64-7979
	北農村環境改善センター	62-2439
	姥沢地区学習等供用センター	63-3010
	千曳地区学習等供用センター	64-0082
	水喰地区学習等供用センター	62-2186
	夫雑原地区生涯学習センター	63-2882
	清水目地区生涯学習センター	64-0715
	滝沢平地区生涯学習センター	62-2022
	寒水地区生涯学習センター	63-2989
	舟ヶ沢地区生涯学習センター	62-2023
	淋代地区生涯学習センター	68-2055
	美須々地区生涯学習センター	68-2054
	東北消防署	63-2520
	中部上北衛生センター	63-3593
	中部上北下水道管理センター	63-4500
	乙供駐在所	63-2510
	甲地駐在所	62-2054
	航空自衛隊 東北町分屯基地	63-3235
三八上北森林管理署 乙供森林事務所	63-2637	
金融 機関・ 郵便局	乙供郵便局	63-2930
	甲地郵便局	62-2003
	千曳簡易郵便局	64-3700
	青森銀行 乙供支店	63-2711
団体 関係	ゆうき青森農業協同組合 本所	72-1414
	東北町森林組合	63-2511
	東北町商工会	63-2329
	東北町社会福祉協議会	63-2717
	青森原燃テクノロジーセンター	63-4680
青い森鉄道 乙供駅	63-2624	
児童 クラブ・ 学校 放課後	東北中学校	63-2620
	東北小学校	63-2618
	甲地小学校	62-2011
	東北小学区放課後児童クラブ (姥沢地区学習等供用センター)	63-3010
	甲地小学区放課後児童クラブ (北農村環境改善センター)	62-2439
保 育 園 (所)	ポプラ保育園	62-2712
	中央ポプラ保育所	63-3173
	乙供保育園	63-4056
	水喰保育園	62-2639
	乙供文化保育園	63-2544
	カナリヤ保育園	62-2971

上北地区(市外局番0176)

区分	名 称	電話番号
官 公 庁	東北町役場	56-3111
	上北保健福祉センター	56-2933
	町民文化センター	56-5180
	町民体育館	56-3761
	南総合運動公園 ふれあいドーム上北	56-5553
	南総合運動公園 多目的運動場	56-5155
	南総合運動公園 野球場	56-4222
	上北地区公民館・図書館	56-2261
	歴史民俗資料館	56-5598
	上北水系浄水場管理センター	58-1061
	小川原湖交流センター 宝湖館	56-3820
	小川原湖ふれあい村	56-3600
	道ノ下共同放牧場	56-2811
	上北消防署	56-2119
	上北駐在所	56-2110
ぎんなん寮	56-5121	
小川原湖青年の家	56-2393	
金融 機関・ 郵便局	上北郵便局	56-2500
	小川原郵便局	56-2100
	徳万歳郵便局	56-2350
	青森銀行 上北町支店	56-3131
青森県信用組合 上北町支店	56-3121	
団体 関係	十和田おいらせ農業協同組合 上北支店	56-3161
	小川原湖漁業協同組合	56-2104
	上北町商工会	56-2335
	東北町社会福祉協議会 上北支所	56-5552
	道の駅おがわら湖	58-1122
青い森鉄道 上北町駅	56-2049	
児童 クラブ・ 学校 放課後	上北中学校	56-2101
	上北小学校	56-2048
	上北小学区放課後児童クラブ	58-1095
保 育 園	ハッピー保育園	56-2178
	第二保育園	56-2401
	第三保育園	56-2291
	小川原保育園	56-3535
	上野保育園	56-5115
	わかさぎ保育園	56-4011

みどりの大地と小川原湖に抱かれ、人々が笑顔で暮らす、とうほくまち

T O H O K U - T O W N

育心 × 東北町

東北町勢要覧 2022

令和4年3月

発行：東北町

〒039-2492 青森県上北郡東北町上北南四丁目32-484

TEL.0176-56-3111(代) FAX.0176-56-3110

<http://www.town.tohoku.lg.jp/>

企画・編集：東北町 企画課



東北町勢要覧 2022

令和4年3月

発行／東北町

〒039-2492

青森県上北郡東北町上北南四丁目 32-484

TEL.0176-56-3111 (代)

FAX.0176-56-3110

<http://www.town.tohoku.lg.jp/>